

令和2年3月5日

指宿市教育委員会
教育長 西森 廣幸 殿

指宿市望ましい学校づくり調整会議
西指宿中学校区会議会長

指宿市望ましい学校づくり調整会議（西指宿中学校区会議）報告

指宿市望ましい学校づくり基本方針に定める指宿市立小学校の望ましい学校づくりを円滑に推進するため、西指宿中学校区会議では、平成30年6月15日（金）に開催した第1回の調整会議を皮切りに、合計5回の会議を開催し、協議して参りました。

つきましては、指宿市望ましい学校づくり調整会議設置要綱第9条第2項の規定に基づき、別添のとおり協議結果を報告いたします。

なお、別添参考資料の協議過程における委員の意見等も参考としていただきますよう申し添えます。

指宿市望ましい学校づくり調整会議（西指宿中学校区会議）報告書

1 調整会議の開催

- ・第1回 平成30年6月15日（金） 於：ふれあいプラザなのはな館
- ・第2回 平成30年12月6日（木） 於：ふれあいプラザなのはな館
- ・第3回 平成31年3月13日（水） 於：西指宿中学校図書室
- ・第4回 令和元年7月29日（金） 於：池田校区公民館
- ・第5回 令和元年10月21日（月） 於：池田校区公民館

2 望ましい学校づくり基本方針に対する西指宿中学校区会議の意見

（1）小学校の学校規模の適正化について

ア 今和泉小学校区の意見

ある程度の規模が将来にわたって確保できるよう、北指宿中学校区や開聞中学校区を含めた大きな枠組みで再編を検討する必要がある。

学校再編の必要性について、保護者や地域住民との協議は十分なされている。教育委員会は、具体的な枠組みや再編までの詳細なスケジュールを示し、保護者や地域住民の理解を得るよう努めてほしい。

イ 池田小学校区の意見

一定規模の学級・学校が望ましいと考えるが、「学校再編が必要」という意見と「ICT等を活用することで学校再編は必要ない」という意見がある。

もし学校再編をするのであれば、将来的に再度再編することがないよう、大きな規模で、将来を見据えて再編したほうが良い。

（2）中学校の学校規模の適正化について

ア 今和泉小学校区の意見

最初にある程度の規模（北指宿中学校区、西指宿中学校区、開聞中学校区）で「新しい中学校区」を定めた後、学校位置の検討を行う必要がある。「中学校区を決める期間」や「学校位置を決める期間」など、再編するために必要な期間やスケジュールなどを教育委員会が示した上で協議する必要がある。

イ 池田小学校区の意見

中学校の再編についても、「必要」と「必要ない」との両意見がある。教育委員会が、具体的に「何年後に中学校を造る」「それまでに各地域でどんな協議を進めていく」といった方向性を示してほしい。

池田小学校区は、公共交通機関が十分でないため、スクールバスの運行が必要である。

（3）両小学校区共通の意見

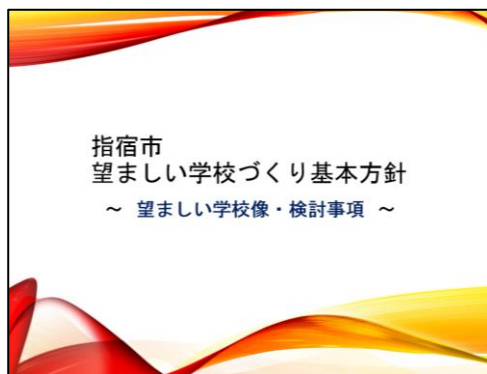
学校再編に対して不安を感じている人がいるので、丁寧な説明が必要である。

もし学校再編をするならば、学校規模は、北指宿中学校区と開聞地域で1小学校・1中学校が理想であり、長期的に将来を見据え、新しい学校の建築についても検討してほしい。

西指宿中学校区会議における望ましい学校づくりに関する協議過程

1 第1回 西指宿中学校区会議（合同会議）

- 日時：平成30年6月15日（金） 18時30分～20時30分
 - 場所：ふれあいプラザなのはな館 視聴覚室 他
 - 内容：基本方針の概要説明，役員選出，グループ協議（ワークショップ）
- (1) 基本方針の概要説明



平成30年3月に策定した「指宿市望ましい学校づくり基本方針」に基づく学校像と、これからの検討事項

【指宿地域における基本方針の方向性】

- 西指宿中学校区
過小規模校の解消と効果的・効率的な小中一貫教育の実現に向け、保護者や地域住民とともに今後早急に検討を進める。

指宿地域における基本方針の方向性

【基本方針抜粋(指宿地域)】

- 北指宿中学校区・南指宿中学校区
・効果的・効率的な小中一貫教育を実施するため、柳田小学校の通学区域の変更等について、保護者や地域住民と協議しながら、今後検討を進める。
- 西指宿中学校区
・過小規模校の解消と効果的・効率的な小中一貫教育の実現に向け、保護者や地域住民とともに今後早急に検討を進める。
- 北指宿中学校区・南指宿中学校区・西指宿中学校区
・検討を進める中で、将来を見据えて、指宿地域全体で学校規模の適正化についての検討を進める。

具体的な検討事項

【西指宿中学校区】
池田小学校が過小規模校であること。今和泉小学校、西指宿中学校が小規模校であることから、学校規模の適正化について協議する。

ステップ1) 過小規模校・小規模校の課題を抽出する。

ステップ2) 小学校区会議において課題解決案を模索する。
(できるだけたくさん案を出す。)

ステップ3) 事務局にて課題解決案を調査・研究する。

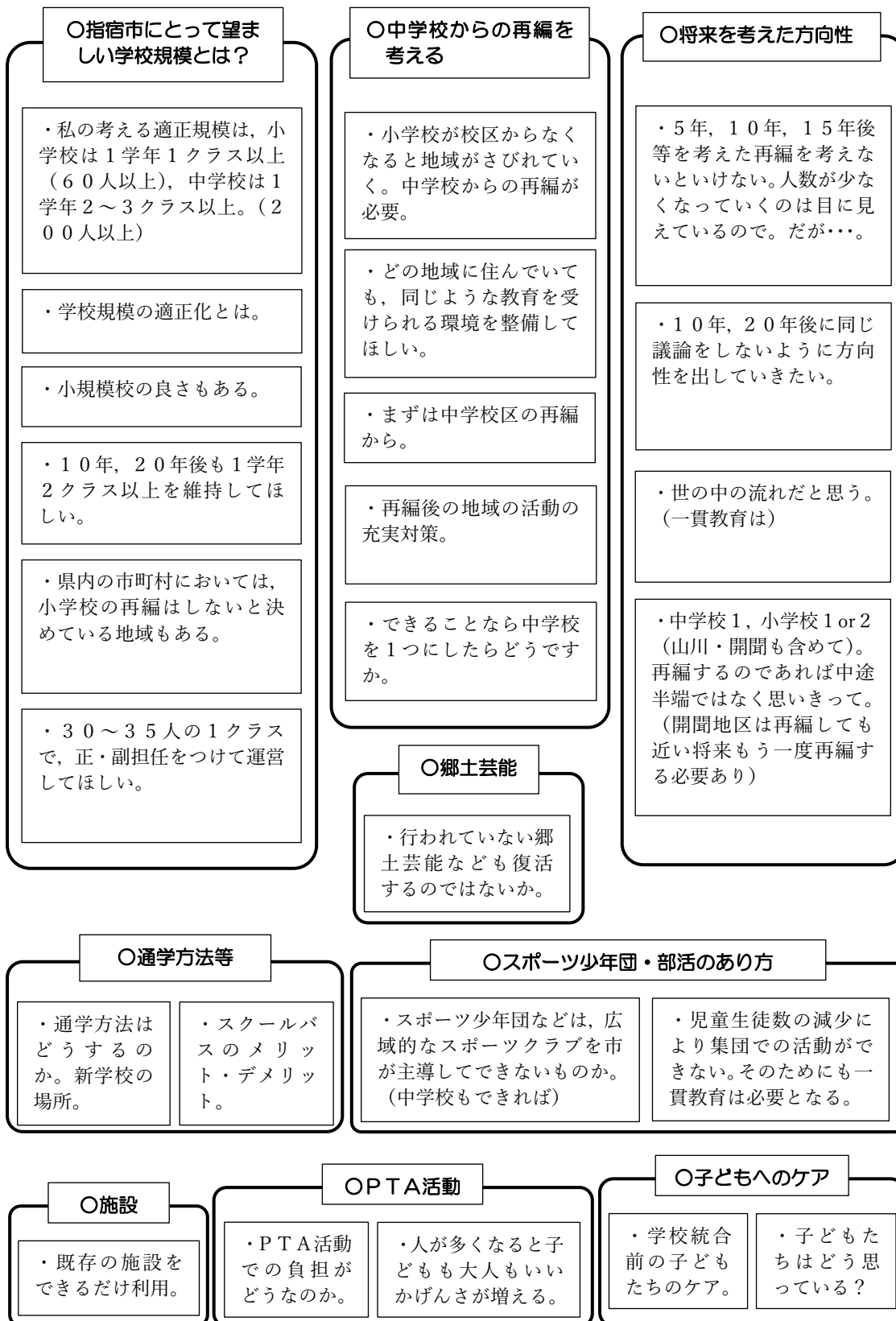
ステップ4) 中学校区会議において、内容を精査する。

ステップ5) 必要に応じて住民説明会等を開催し、市民の意見を伺い、西指宿中学校区における望ましい学校づくりの方針をまとめる。

- ① 過小規模校の解消のため、まずは、小学校区会議において課題を抽出する。
- ② 小学校区会議において解決方法を検討する。
- ③ 課題解決策について事務局での調査研究を行う。
- ④ 中学校区会議で内容精査を行う。
- ⑤ 必要に応じて、住民説明会等で市民の意見を伺いながら、望ましい学校づくりの方針をまとめる。

(2) グループ協議 (ワークショップ) のまとめ

ア 今和泉小学校区の意見のまとめ



イ 池田小学校区の意見のまとめ

○メリットの議論

・小規模校の負のイメージが強すぎるため、良い事も検討し、アピールしていく必要がある。解消ありきのことしか出てきにくい議論である。

・過小規模校・複式学級として、一人ひとりを大切にすることを教育を実現すべく、職員は懸命に努力している。これからも保護者や地域の皆さまのお力をお借りしたい。

○児童数の減少・確保

・住民の意識のなさ、うわさだけで通学を変更する親の姿勢に疑問を感じる。

・若い人がいなくなってしまうのではないか。子どもが減っている現状。

・来年度一人だけになる学年が見込まれる。学習の進め方を含め、対応できる力をつけさせたい。

・西中が小規模であるなら将来は北指宿中学校との集約の話が出るのではないかな？

・児童数の確保。

・校区解消。

・林間学校。

・本当の適正規模の再検討。

○保護者・地域が考える課題

・池田校区の親たちの感心の低さ。

・地域の人口が少なくなる恐れがある。

・今、1年生が1人ですが、今和泉小学校との交流は、もっと時間をつくってもいいのではないかな？

・若い人たちの移住に関する住まいの確保。

・地域の方々、またはそこに通う子どもの保護者が、はたして市の教育委員会が考える課題を課題と思っているのか。

・今の池田小学校の子どもたちを見てみると、過小規模校ならではの良さがなくなってしまうのではないかな？

・住民・保護者が学校規模の適正というものにまだ本当に理解できていないです。

・学校跡地利用が有効活用できるか。

・家を建てたいと思う保護者が少ない。

・学校がなくなるなら池田に住みたいと思わないと言う保護者が増えてきた。

○教員（数）の減少・工夫

・教員の定数。

・定数については、経営統合ではないが、2校もしくは3校で校長・教頭を1人ずつ。

・児童数の減少に伴い職員数も減となったが、教育内容の見直しや保護者、地域の方のご理解をいただき、教育活動の充実を図っている。

・市の教員採用制の導入や池田小での校長・教頭の授業の実施などの工夫で解消できないのか？

・施設分離型での小中一貫教育というのは、ただ、校長・教頭がいらないだけでは。

○その他

・集合学習の効果の有無。

・インターネット環境整備。

↑今は小型の機器がありますよ。

○統廃合する場合

・統廃合について、その後の施設利用法のプランニング、計画をするのはどこが担うのか。

・通学に集落を回るため、時間がかかる。

・10年かけて指宿・山川・開間で3校だけ残す。(他は売却する)

・JRの導入。道路の整備。

・開間も近いので開間も来てもいいですよ。

・休校で統合。

・伝統があり、必要な池田小を残し、今和泉を池田に通う方法も良いのでは。

○統廃合しない場合

・統廃合しなかった場合、校舎の複合利用はできないのか。(分割運営)

2 第2回 西指宿中学校区会議（指宿地域合同会議）

- 日時：平成30年12月6日（木） 18時30分～20時30分
- 場所：ふれあいプラザなのはな館 第1・2会議室
- 内容：保護者説明会における意見・質疑について
西指宿中学校区アンケート結果について
今後の進め方について

【小学校集約に関する意見】

学校集約を推進する意見	学校集約に慎重な意見
<ul style="list-style-type: none"> ・保護者や地域住民が必要と判断したら、いずれは考えないといけない。 ・複式学級や小規模校に課題があるのであれば、早急に解決しないといけない。 ・適正規模でベストな教育を受けられるのであれば、再編も考えないといけない。 ・ここ10年もしないうちに再編が必要になる。児童数が減ったらどうしようもない。 ・今和泉小も池田小も統合したほうが妥当だと思う。 ・池田と今和泉が一緒になっても1学級規模なので、指宿小などへの集約も考えられる。 ・「中学校だから適正規模校」という考え方であれば、「小学校も適正規模」にすべき。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小さな学校でも先生方が頑張っているのでデメリットは感じない。 ・今が満足しているので他の学校に通うことでこれ以上よくなるのかわからない。不安。 ・小学校は当分の間そのまま残し、再編が必要な時期になってからでもよい。
その他の意見	
<ul style="list-style-type: none"> ・再編後の小学校や中学校の近くに家を建てるので人口推計より少なくなる。 ・池田小は、今和泉小と再編しても小規模校。バスで通う時間は今和泉小も指宿小も同じなので、中学校を再編するというのであれば、指宿小との再編も一つの案である。 ・公民館長から若い世代に投げかければ議論が進むのではないのか。 ・学校再編をする前に地域間の交流をするとスムーズに行くのではないのか。 ・市民体育大会では、大きな地域に勝てない。抗う力が不足しているのではないのか。 ・昔、中学校が再編された地域は、小学校の児童数が減少している。 ・逆に親元に住みたいということで、地域に帰ってくるという話もある。 ・保護者説明会の参加者が少なかったので、学校単位で協議の場をつくってほしい。 ・教育委員会は子供たちのことを中心に話すので、地域の話をするともとまらない。 	

【中学校集約に関する意見】

学校集約を推進する意見	学校集約に慎重な意見
<ul style="list-style-type: none"> ・小学校より先に西指宿中学校と北指宿中学校を再編してはどうか。 ・中学校の再編は、人数的な面で今よりよくなるのであれば賛成。 	なし
その他の意見	
<ul style="list-style-type: none"> ・中学校では部活動や教科担任制、競争心不足などいろいろな課題が見えてきている。 ・中学校を再編すると、休みの日に自転車で友達の家遊びに行けないので、幼児保護者は学校の近くに家を建てると思うことから、小学生が減少すると思われる。 ・いずれは小中一貫校を考えないといけなくなる。早く手を打つのもあり。 	

3 第3回 西指宿中学校区会議

○日時：平成31年3月13日（水） 18：30～20：30

○場所：西指宿中学校図書室

○内容：第2回調整会議の報告

今後の方向性について（保護者グループと地域代表者グループに分かれて協議）

【小学校集約に関する意見】

学校集約を推進する意見	学校集約に慎重な意見
<ul style="list-style-type: none"> 再編した上で当面の間、分校として残す方法もあるのではないかと。 池田小は急速に人数が減っている。1人の学年もある。 今和泉小と池田小だけでは人数が少ないので、指宿小まで一緒にするべき。 進め方がまどろっこしい。慎重過ぎてどうしようもない状況になっている。 子供たちにとっては、教育委員会の提案がよいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 小学校は当面は残してほしいが、将来的に考えると止むを得ないという意見もある。 小規模校は目が行き届き、地域が見守ってくれる。地域とも慎重に協議してほしい。 「意地でも反対」と言っている人がいるのではないかと。
その他の意見	
<ul style="list-style-type: none"> 市内に小規模校を1，2校残して、選択できるようにしてはどうか。 今和泉小と池田小の再編は場当たりの。15年後、20年後はまた考えないといけない。 地域外の人との意識が違う。大きな校区の住民は他人事。市をあげて検討してほしい。 スクールバスはイッシーバスを活用してはどうか。 学校跡地の利活用についても並行して協議を進めないといけない。 	

【中学校集約に関する意見】

学校集約を推進する意見	学校集約に慎重な意見
<ul style="list-style-type: none"> まずは中学校の再編を考えてほしい。中学校は急ぎぎみに話をしたほうがいい。 まずは西中と北中を集約し、将来的には3校を一緒にするのが現実的だと思う。 	なし
その他の意見	
<ul style="list-style-type: none"> 市の財政を考えると、1校に集めて効果を上げたほうがいいのかという話はしないのか。 「北中と一緒になったときにどうなるのか」という不安を解消できるような情報提供や見学会などをしてほしい。 現在の中学校の通学路について、安全確保が大切。 	

4 第4回 西指宿中学校区会議

○日時：令和元年7月29日（月） 18：30～20：30

○場所：池田校区公民館 講堂

○内容：今後の方向性（中間報告）について

【中間報告に関する意見】

- ・調整会議の中間報告の意見をもって地域の発言となると責任が重いのではないか。
- ・各団体の代表なので、教育委員会の案について議論し意見を集約すべき。

【小学校集約に関する意見】

学校集約を推進する意見	学校集約に慎重な意見
<ul style="list-style-type: none"> ・30年後は予想できないので、10年後を目途に1学年2～3学級規模に再編できればいい。 ・再度、再編を考えないように、他の小学校を入れた再編を考える必要があるのではないか。 ・既存校を活用した再編を検討してほしい。 ・保護者や地域住民との協議は十分されていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・再編が必要という意見と、インターネット等の活用で、必要ないという両意見がある。
その他の意見	
なし	

【中学校集約に関する意見】

学校集約を推進する意見	学校集約に慎重な意見
<ul style="list-style-type: none"> ・3年、6年、9年など、3年を目途に具体的な工程を示してほしい。 ・新たな枠組み(校区)を最初に決める必要があると思う。 ・枠組みを決める期間を決めて、その後、再編の準備期間を決めていけばいいと思う。 ・教育委員会が具体的なビジョンを示さないと、意見を出せない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「再編が必要」と「再編は必要ない」との両意見がある。
その他の意見	
<ul style="list-style-type: none"> ・同じことを10年、20年やっているのではないか。 	

【中学校区会議の意見の集約】

- ・各小学校区会議の意見の羅列をもって中学校区会議の意見の集約としてほしい。
- ・小学校区ごとに意見が異なるので、それぞれ意見を書いてほしい。
- ・再編までの工程を示すべきである。
- ・指宿地域の6小学校3中学校の再編パターンを具体的に示してほしい。
- ・開聞地域の近いので、開聞地域も含めてはどうか。
- ・今和泉小と池田小を西指宿中に集約した小中一貫校については考えていない。
- ・次回、教育委員会が作成した中間報告案を示して協議したい。

5 第5回 西指宿中学校区会議

○日時：令和元年10月21日（月） 18：30～20：15

○場所：池田校区公民館 講堂

○内容：今後の方向性（中間報告）について

【中間報告に関する意見】

- ・小学校も中学校もある程度の規模が確保できるような枠組みで考えてほしい。
- ・その場のしぎではなく、大きな枠組みで将来を見据えて再編したほうがいい。
- ・指宿地域と開闢地域まで含めて1小学校・1中学校が理想的だが、北指宿中学校区、西指宿中学校区及び開闢中学校区で1小学校・1中学校でもいいのではないかと。
- ・「適正規模の中学校をつくる」ということと「適正規模校に集約する」ということは同じではない。西指宿中学校に集約する案もあるし、新しい中学校を建築する案もある。
- ・まずは、新しい中学校区を定め、その後、学校位置の検討を行う。
- ・「ある程度の規模」については、「北指宿中学校区、西指宿中学校区、開闢中学校区」と括弧書きで記載するとイメージしやすい。
- ・学校位置の検討に当たっては、既存校か新設校かについても検討してほしい。
- ・「大きな枠組みでの再編」というのは、「もし再編するとしたら」ということが前提であり、「学校再編ありき」ではない。
- ・北指宿中学校区の意見も聞きたい。
- ・説明会を数多く開催し、地域住民の意見を集約する場を設けてほしい。
- ・中学校については、「適正規模で行こうか」という考え方を持ち始めた。
- ・学校再編に対して、「反対」という意見もあるので併記してほしい。